



設定 A :

データ部品 No.0

一覧 基本設定 入力 表示/非表示

☐ しない
☒ する

起動条件

☐ 部品押し下げ
☒ 条件により起動

条件 ☒ ON ☐ OFF

参照デバイス R40

データ部品の参照デバイスと
カスタムSWの動作デバイスを
合わせる事がポイントです。
(R40またはR41の事です。)

カスタムスイッチ部品 No.1

一覧 置換 動作 オプション 表示/非表示

名称

置換	[しない]
動作モード	[モーメント]
デバイス	[R40]
SW動作音	[鳴らす]
押し下げ反転	[する]
表示・非表示	[常時表示]
有効条件	[設定する]
条件	[R30 ON]
反転/点滅(通常時)	[しない]
反転/点滅(条件成立時)	[しない]
オペレーションセキュリティ(表示)	[しない]
オペレーションセキュリティ(操作)	[しない]

データ部品 No.0

一覧 基本設定 入力 表示/非表示 反転/点滅

☐ しない
☒ する

起動条件

☒ 部品押し下げ
☐ 条件により起動

従来は「部品押し下げ」だけでした。
有効条件を設定するために、
右のように「条件により起動」に
変更します。

設定 B :

データ部品 No.1

一覧 基本設定 入力 表示/非表示

☐ しない
☒ する

起動条件

☐ 部品押し下げ
☒ 条件により起動

条件 ☒ ON ☐ OFF

参照デバイス R41

カスタムスイッチ部品 No.2

一覧 置換 動作 オプション 表示/非表示

名称

置換	[しない]
動作モード	[モーメント]
デバイス	[R41]
SW動作音	[鳴らす]
押し下げ反転	[する]
表示・非表示	[常時表示]
有効条件	[設定する]
条件	[R30 ON]
反転/点滅(通常時)	[しない]
反転/点滅(条件成立時)	[しない]
オペレーションセキュリティ(表示)	[しない]
オペレーションセキュリティ(操作)	[しない]